

指定避難所の休業時に 災害が発生した場合の除雪の対応は

施設管理者と除雪体制を協議し 安全安心な利用環境を整える



今 泉 信 明
(市民連合クラブ)

議員 指定避難所の

休業時に災害が発生した場合、除雪の対応はどうなっているか。

総務部長 年末年始に

除雪を行わない施設もあったため、今後は長期休業期間の除雪体制を施設管理者と協議し、いつでも安全安心に指定避難所を開設し、市

民が利用できる環境を整えていきます。

議員 指定避難所の

発電機で、避難者が持ち込んだタブレット端末等の充電は可能か。

総務部長 災害の発生

に備え、37か所の全指定避難所に発電機を常備しています。照明や換気設備など、避難所運営に必要な最低限の電力を賄うためのものです。スマートフォンなどの充電は想定していませんが、災害時等の情報取得手段として有効なため、広報等でモバイルバッテリーや手回し発電機などを各家庭の非常持ち出し品として備えるよう、改めて周知していきたく考えています。

議員 指定避難所の

備蓄物資の数にばらつきがあるようだが、その根拠と内容は。

総務部長 県が公表し

た青森県地震・津波被害想定調査の報告に基づき、3300人の避難者を想定し、3日分の水、食料の備蓄が令和3年度に完了する予定です。備蓄の内容は、主にアレルギー対応の食料、毛布、段ボールベッド、簡易トイレなどのほか、感染症対策として換気用扇風機、消毒液、マスク、防護服セットなどとなっています。備蓄物資の置ける場所は限りがあるため、開設に必要な最低限の数だけ備蓄しています。



急な災害に備え家庭でも備蓄の心掛けを



堰野端 展 雄
(自民公明クラブ)

議員 経済活性化の

ためにも、令和3年度は従来のイベントを開催するべきと思うが、市の考えは。

市長 新型コロナウイルス

イルス感染症の感染拡大はまだまだ予断を許さない状況ですが、市民生活に元気を取り戻すためにも感染症対策をしっかりと講じた中で、イベント等を開催する考えを持っていきます。3月中に県が策定するイベント等開催の独自のガイドラインに沿った形で、可能な限り開催し、市民の交流やにぎわいの創出、地域経済の活性化に努めていきたいと考えています。

経済活性化のため 今後イベントを開催する考えは

対策を講じ可能な限り開催する

議員 コロナ禍の児

童生徒の心身や学習の状況は。

教育部長 不安や悩み

があれば担任や教育相談員、スクールカウンセラーなどが相談に応じますが、コロナの影響による相談はなく、心身の状況について例年との違いは見られませんでした。学習の状況は、臨時休業による遅れを、行事の精選、休業日の授業設定、授業時間の変更などの方法で取り戻しています。今後も実情に応じて適切に対応するよう各校に働きかけていきたいと考えています。

議員 コロナ禍の児

童生徒の心身や学習の状況は。

建設部長 市道の歩道

は、学校等の教育文化施設、医療施設、保育園や幼稚園等の児童生徒等の歩行者が多く、機械除雪が可能な路線を重点的に行い、通学に支障のないよう実施しています。国道や県道では、路線により除雪の有無があると聞いています。



通学路の除雪には地域住民等の支えもあります

議員 通学路の歩道